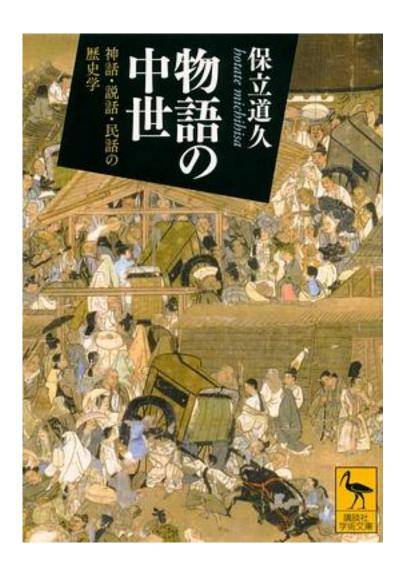
物語の中世



物語の中世_下载链接1_

著者:保立 道久

出版者:講談社

出版时间:2013-10-11

装帧:文庫

isbn:9784062921992

竹取物語、海幸彦・山幸彦、宮廷説話、芋粥、桃太郎、物ぐさ太郎、鉢かづき……。

本書は歴史学・社会史研究の立場から神話・説話・民話という素材に接近する。

絵巻物などの絵画に隠されたシンボルを読み解く刺激的な論考は、〈物語世界〉をと おして中世の〈現実〉とそこに生きた人々の生活や意識に迫る。

新しい中世社会像の構築に貢献した先駆的研究。

作者介绍:

著:保立道久(ホタテミチヒサ)

1948年、東京生まれ。1973年、国際基督教大学卒業。1975年、東京都立大学大学院 人文科学研究科修了。東京大学史料編纂所助手、助教授、教授を経て、2013年に退 任(2005~2007年、同研究所所長)。東京大学名誉教授。専攻は日本中世史。

■主な著書:

『中世の愛と従属――絵巻の中の肉体』平凡社、1986年

『平安王朝』岩波新書、1996年。

『中世の女の一牛』洋泉社、1999年。

『黄金国家――アジアと平安日本』青木書店、2004年。

『歴史学をみつめ直す――封建制概念の放棄』校倉書房、2004年。

『義経の登場――王権論の視座から』日本放送出版協会、2004年。

『かぐや姫と王権神話――『竹取物語』・天皇・火山神話』洋泉社、2010年。

『歴史のなかの大地動乱――奈良・平安の地震と天皇』岩波書店、2012年。

目录:【1】神話の世界と中世

第一章『竹取物語』と王権神話――五節舞姫の幻想

第二章『彦火々出見尊絵巻』と御厨的世界

--海幸・山幸神話の絵巻をめぐって

第三章 巨柱神話と天道花

--日本中世の氏神祭と農事暦

補論 歴史学にとっての柳田国男

【2】中世説話の世界

第四章 内裏清涼殿と宮廷説話

第五章 説話「芋粥」と荘園制支配--贈与と客人歓待

第六章虎・鬼ヶ島と日本海海域史

第七章 領主本宅と煙出・釜殿

【3】 中世民話の世界

第八章 腰袋と『桃太郎』

第九章 『物ぐさ太郎』から『三年寝太郎』へ 第一○章 秘面の女と『鉢かづき』のテーマ

あとがき

文庫版あとがき――倭国神話論のために

初出一覧

物語の中世_下载链接1_
标签
$\sqrt{N_{NN}}$
民俗
歴史
中世
评论
历史研究和文学、民俗研究结合的完美范例,论文集,没有读完所有论文,但启发性的 东西很多,研究物くさ太郎、鉢かつぎ姫、彦火出见尊绘卷的切入视点非常有趣
书评

· · · · · (<u>收起</u>)